

クローズアップ



橋本 浩さん (68歳)
活動時間：250時間
初診、通信担当

ボランティアをはじめるときは？

定年後の人生、会社人間から急に環境が変わり、自分自身のため、これからも地域社会との関わりを持ちたいと考え、新しい出会いの始まりとして前向きに取り組んだのがボランティアでした。4年程前、読売新聞の会員組織『わいず倶楽部』を知り、シニア世代の「元気」をアピールするため登録したのがきっかけで、現在もクリーン隊のスタッフを中心に「奈良・東大寺お水取り」「第1回大阪マラソン」などのボランティアにも参加しています。

大阪医科大学附属病院を選んだ理由は？

自宅が近くでもあり、自分自身十数年前、下肢静脈瘤の手術を受け大変お世話になり、現在も循環器内科に外来で通院しています。2年前、院内で「ボランティア募集」のポスターが目にとまり、活動内容の説明を聞き、自分にできることがあると思い、快く入会を申し込みました。

現在、初診受付担当として毎週楽しく案内活動させて頂いております。

当院でボランティア活動をしてみてどうですか？

現在、初診受付担当として毎週楽しく案内活動させて頂いております。

昨年10月の総会で、100時間活動の表彰をしていたただき、又、昨年私の誕生日に副院長の樋口先生を初め関係各部門の皆さんからお祝いのカードをいただき、思いがけないサプライズと気配りに感激した次第です。ボランティア“ふれあい”の命名などコミュニケーションがよく、仲間同志が一体となって話し合う環境も出来ていて、楽しく活動出来る雰囲気があります。又、医大事務局の方々のきめ細かい配慮も感じられる、病院ボランティアだと思えます。

これからボランティア活動を 考えている方にひとこと

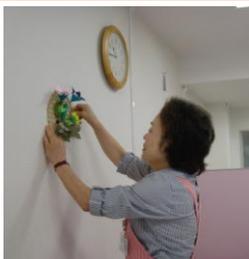
- ★まず、自分の好きなことをできる範囲から少しずつ取り組む。
- ★大切なのは“納得”と“共感”。後は達成感と喜び体験を是非味わってほしい。

担当者より：色々なボランティア活動に、楽しく取り組んでいらっしゃる橋本さん。『より良い活動に』とアドバイスもさせていただきます。
“ふれあいグループの理想の楽しいボランティア活動”に近づくと一緒に頑張りたいです。(*^_^*) ありがとうございます。

季節の飾り：作品展覧場所がひえました

外来化学療法センターの待合室

壁や窓ガラスに、写真や折り紙飾りを飾っています。



がん相談支援室のカウンター

《にこちゃんエコたわし》を持ち帰り用にご用意しています。

【瀧野さんが患者さまの快復を願い、心をこめて作っています】



感染予防のDVD鑑賞会：36名参加 =ボランティア感想文=

- “いけていない感染対策、すばらしい感染対策”
- ・感染予防の大切さ、重要性を認識しました。時々こういったDVDを見るのは大変良いことと思います。
- ・大変参考になりました。病院だけでなく来院者全てが感染防止に心がけることがポイントでしょうか。
- ・ボランティアに伺えるお陰様で感染予防のDVDを見せていただき、病院には感染予防対策室があることも知り、皆様の徹底された予防で私たちが守られていること、そして私たちも感染防止に心がける重要性を痛感しました。
- ・今までは院内感染は他人事としてとらえていましたが、ボランティアに参加させていただいている以上、責任を持って衛生面他、他人に迷惑をかけないよう気をつけたいと思います。



【初診担当者会議のあと、DVDを見る「ふれあいスタッフ」】

♥一緒に活動してみませんか？♥

大阪医科大学附属病院ボランティアグループ ふれあい

ボランティアに興味のある方はお気軽にお問合わせください

TEL：072-683-1221 (内線2515)

大阪医科大学附属病院

病院ボランティア室(担当：小野・船橋)

募集：アクリル毛糸の寄贈は随時受付しております♪
病院ボランティア室まで

